



園だより 11月号



行事予定

			園開放★
1	水		☆
2	木		
3	金	文化の日	
4	土		
5	日		
6	月		☆
7	火	七五三バイキング	
8	水		☆
9	木	11月誕生日会(幼児)	
10	金		☆
11	土		
12	日		
13	月	身体測定(年長)	☆
14	火	身体測定(年中)	
15	水	身体測定(年少)	☆
16	木		
17	金		☆
18	土		
19	日	翠光学園祭(作品展・バザー)	
20	月	振替休日(1号認定)	☆
21	火	作品展写真撮影(幼児)	
22	水	やきいもパーティ	☆
23	木	勤労感謝の日	
24	金		☆
25	土		
26	日		
27	月	9,10月合同誕生日会(幼児)	☆
28	火	英語教室(年長)	
29	水	誕生日会・身体測定(乳児)	☆
30	木	トムソーヤ☆キッズ 幼保小交流会(年長)	

11月分の保育料引落日は、
11月30日(木)です。(1,2,3号)



すいこう認定こども園

小さい失敗は
気にしないで
小さい成功は
いっぱいほめてあげたい



少しずつ生意気なことをいうようになってきて、ときには、対等がいいあってしまうことも…。
なんだか、できないことばかりが目がいって、つい怒ってしまう。
本当はちょっとぐらい失敗してもいいのにね。
いっぱい失敗を繰り返して、大きく成長してね。

～「子育てルネッサンス運動」
社団法人全国保育園連盟 子育てメッセージ～



【15日七五三】

子どもたちのすこやかな成長を氏神様に感謝し、祈願する行事です。男の子は3歳と5歳、女の子は3歳と7歳でお祝いをします。

昔は、3歳、5歳、7歳と儀式をかさねて、子どもが成長していくことをみんなで祝いをしました。「無事に育ちますように」と神さまに手をあわせる親の気持ちは、昔も今も変わりありません。

七五三につきものの「千歳あめ」は、「千年長生きするように」という願いをこめて、江戸時代に売りに出されたのがはじまりとされています。

—行事とあそびの絵本より—

翠光学園祭作品展・バザー

日時：11月19日(日)
午前10:00～13:00頃まで
雨天決行
場所：すいこう認定子ども園



12月と1月の予定

12/6日(水) 餅つき
12/7日(木) 成道会(幼児)
12/14日(木) トムソーヤ☆きっず
12/19日(火) 誕生日会(幼児)
12/20日(水) 誕生日会・身体測定(乳児)
12/22日(金) 終業式(1号認定) 11:30 降園
12/25日(月) 預かり保育(1号認定)
～28日(木)
12/29日(水) 御用納め(2,3号認定)

1/5日(金) 保育開始(2,3号認定)
1/9日(火) 始園式(1号認定) 11:30 降園
1/23日(火) 誕生日会(幼児)
1/26日(金) 誕生日会・身体測定(乳児)
1/30日(火) 発表会衣裳撮影(幼児)

【作品展を通して】

先月行いました運動会は、豪雨にみまわれ開催途中で中止とさせていただきました。激しい雨のため移動するのも困難な状態になってしまい、適切な誘導もできず皆様にご迷惑をおかけしました。にもかかわらず、「片付け大変でしたね。大丈夫でしたか」など温かい言葉をかけていただいたり、片付けが気になって翌日小学校まで様子を見に行かれた方もいらっしゃったと伺い、感謝の気持ちでいっぱいです。運動会をとて楽しみにしていた子どもたちだけに、中止となり残念がっていましたが、翌週に何とか幼児クラスの遊戯と年長のリレーだけでも行うことができ、少しは達成感を感じることができたのではないかと思います。狭い園庭での開催でしたが、保護者の皆様には、譲り合ってご覧いただき本当にありがとうございました。

さて、今月は作品展があります。子どもたちは、4月から感触あそびや絵の具あそび、廃材あそびなど、いろいろな素材で遊んできました。子どもたちが、イメージしたことを考えたり工夫したりして、十分に遊んでいる姿が伝わる作品展になればと思っています。出来上がった作品だけでなく、作っている過程も大切に、その姿を写真に撮りドキュメントとして掲示して、小学校以降の学習の基礎となる、「いろいろな事を感じたり、興味をもって挑戦する

姿」、「試行錯誤して考えている姿」、「折れ合いを付けながら、友だちと協力している姿」、「なかなか上手くいかなくても最後まであきらめずに頑張っている姿」など、あそびの中でたくさんのお子さんのことを学び、育てている子どもたちの様子や、乳幼児期に育みたい力を保護者の方に伝えていながら、「何かできるではなくしたくなる」子どもたちのやる気や心の成長を見ていきたいと思っています。

また、大人のものさしで「上手く出来た、出来ない」と判断したり、他のお子さんとは比べたりすると、自信が持たなくなってしまう楽しめなくなってしまうことがあります。お子さんの思いや、子どもの時にしか感じるできない感覚を大切にしながら、「ここの形が、おもしろくて楽しそうだね」「この色はなかなかいいね」など、良いところをいっぱい見つけ、褒めてあげてほしいと思います。大好きな人にちゃんと認めてもらうことで、自信をもって自己表現をすることができるようになっていくのです。この乳幼児期の様々なあそびの中で身につけていく自信が、「生きる力」となり、将来どんな状況においても自分で考え判断し、自分の足でしっかりと前を向いて歩いていく基盤になると信じています。

すいこう認定こども園 園長

